

# 2023年度の事業計画

子ども一ぱ袖ヶ浦

## 【2023・2024年度 2年間の指針】

ここ数年、コロナ禍で乏しくなってしまった体験や交流の機会は、子どもが育つ上で欠くことのできない大切なものであると改めて心に刻み、その“場”をつくり出すことに重点を置いて活動を進めていきたい。事務所が移転した袖ヶ浦駅近隣は乳幼児親子の世帯が増えているので、そういう家庭が地域とつながるきっかけ作りにもなるよう、新事務所や公民館・図書館を活用し、事業の形を考えていきたい。特に、文化・芸術・あそびの体験は身近なところで多くの地域の大人が関わる中でこそ豊かに届けられると感じているので引き続き大切にしていきたい。

## 【2023年度の方針】

- 1 五感を揺さぶる体験を0才から届けるおやこ広場「ゆったりりん」をスタートさせ、合わせてママの気持ちが開放される場にもなるよう進めていく。
- 2 表現あそび、舞台鑑賞、るーぷまつりを軸に低学年の親子に向けても、しっかり発信していく。同時に、子どもの主体的な関りを生み出せるよう働きかける。
- 3 活動地や里山、農村公園などで自然と触れ合える企画を定期的実施し、会員交流の場としての充実をはかる。
- 4 新事務所の立地を生かし、会員はもちろん色々な人が交流できる場として活用していく。
- 5 時代に合わせた会の形、担い手が増えるような取り組みを考えていく。

## 【2023年度の事業計画】

### I 子育て支援事業

- ① 「子どもるーぷまつり」 12/10 (日) 市民会館
- ② ゆったりりん ～るーぷのおやこ広場～  
「わらべ歌・手遊び歌で遊ぼう♪」5/24 (水)、「赤ちゃんコンサート」6/14 (水)・2024/1/21 (日)  
「おもちゃの広場」8/9 (水)、「0才からのリトミック」10/4 (水)、  
「ベイビーシアター：香味野菜のぼかぼかぷくぷくマインマイン」2024年2/28 (水)
- ③ るーぷのおやこ文庫「わっくぶっく」 毎月2回 (1回はおはなし会) 水・金曜日 事務所
- ④ 乳幼児とお母さんのあそびの場「ぴっぴ」 毎月2回 (1回はおでかけ) 主に木曜日 登録制

### II 子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業

- ① 何でも体験隊  
・畑や活動地を中心とした自然体験 (タケノコ掘り・ジャガイモ掘り・おいも掘りなど)  
・会員の企画による遊び体験 (水あそび・デイキャンプなど)
- ② 表現あそび  
NPO 法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン「まるごと忍者」7/1 (土) 根形公民館
- ③ 芸術体験事業  
CAN 青芸「あそびにきてね」 9/3 (日) 市民会館中ホール



### III 子育てと文化に関する調査、情報収集・発信事業

- ① 機関紙 「どりーむBOX」の発行 (隔月1回)
- ② 地域の学校および公民館等の芸術鑑賞会への情報提供 (随時)
- ③ ホームページ・フェイスブック・ツイッター・インスタの随時更新・発信
- ④ 子ども、親子の居場所づくりに関する調査・研究

### IV 行政・諸団体とのネットワーク事業

- ① 市民会館まつり実行委員
- ② 郷土博物館ミュージアムフェスティバル実行委員
- ③ 「子どもるーぷまつり」 12/10 (日) …袖ヶ浦市と共催  
その他の関わりとして・・・  
\* 代宿児童館主催「ほわりん」に協力という形でスタッフを派遣  
\* 袖ヶ浦市子ども子育て支援会議委員 \* 袖ヶ浦市総合計画審議会委員  
\* 協働のまちづくり推進委員会委員 \* 袖ヶ浦市地域総合支援協議会メンバー



☆ 会員交流会 (るーぷのおしゃべり会) 隔月1回開催 会員同士の自由な交流の場